

宇陀市総合計画審議会会議録

会議名称 宇陀市総合計画審議会第3回会議		
日 時	平成 24 年8月2日（木） 9:30～11:30	
場 所	宇陀市役所4階大会議室	
出席者	委員	松塚会長、稗田副会長、小林委員、多田委員、西村委員、片石委員、新委員、三本木委員、森本委員、勝村委員、松平委員、峯山委員、鳴澤委員、裏委員、多山委員、澤岡委員
	事務局	楠田部長、森本課長、中西、勝村
	日都研	2名

1. 開会

事務局 ただいまより宇陀市総合計画審議会第3回会議を開催させていただきます。本日は委員の皆様には公私ともにご多忙の中ご出席賜りましてありがとうございます。なお本日、下村委員、油谷委員より公務等の為、欠席のご通知をいただいております。

2. 会長あいさつ

事務局 会議に先立ちまして、会長よりごあいさつ申し上げます。

会長 おはようございます。本日は月初めのまた朝のご多忙の中お集まりいただきましてありがとうございます。今回はこの庁舎が節電ということで朝にさせていただきました。前回の宿題である前期計画の検証・報告をお手元の資料で説明いたします。あとは後期基本計画の骨子を審議していただきます。皆様にはご意見の方をよろしく願いいたします。

3. 会議案件、質疑応答、その他

事務局 松塚会長に議長をお願いいたします。

会長 本日の予定としては前期基本計画の検証を30分、後期基本計画骨子案について残り2時間くらいと考えておりますので、ご協力よろしくお願い致します。まず事務局より説明をお願いします。

事務局 （前期基本計画の検証について資料説明）

会長 検証のまとめの説明をいただきました。かなりの項目がございますので、事前に配布しております。再度質問・意見等ありましたらお受けいたします。

- 澤岡委員 駅前の整備についてですが、トイレが狭隘で小便器が2ヶ所しかなく、荷物を置くところがありません。車いすのトイレも狭いです。トイレの位置がわかりにくく、看板が斜めであったり見にくいです。タクシーの侵入口が大型バスと同じなので危険です。利用者の立場に立った施策が必要だと思います。
- 会長 5章の2節上から4番目3の駅前、「榛原駅前整備検討委員会を設置し、駅南広場を整備した。」ですね。この件について利用者の視点に立っていないという意見がありました。
- 事務局 まだ整備が必要で、タクシーや乗用車の乗り降り等指摘を踏まえ、再度、関係部署とヒアリングし、整備を検討いたしまして、後期基本計画で反映させていきたいと考えております。
- 会長 他にご意見等ございますか。
- 勝村委員 第3章の防災についてですが、ある程度は達成できたというコメントがありますが、果たしてそうなのでしょうか。自主防災組織についてアンケートで重点改善分野と分析していますし、近年、想定を越す災害が発生しており、いつ何時発生するかわからない状態です。危機管理課の防災ビデオによると、助かった人のうち自助66.8%、共助30.7%、公助2.5%となっており、地域の助け合いが肝要だとわかります。先日、危機管理課で自主防災組織率が52.8%と聞き、これは低すぎますので、一日も早く自主防災組織を整え、防災意識を高めるべきです。防災に関する地域力が防災体制を整えようと考えます。
- 澤岡委員 フォーラムのパネルディスカッション「石巻の奇跡」で、自分たちで逃げるとい学校での防災教育により、子ども達が助かり親も子ども達に教えられて逃げたそうです。これは奇跡ではなく、普段からやってきた結果です。兵庫県の舞子でも、授業の中で防災教育をされています。先日、菟田野で防災訓練が開催されましたが、車いすを含めた障がい者の方や高齢者の方への対策を行う必要があると思います。
- 新委員 個別案件について議論していますが、今日はどういう方向で進むのですか。これをどう反映していくのですが。
- 事務局 防災については、アンケートの達成状況を見て、後期にどういった施策をしていくのか、市民意識と達成状況を見て総合評価をし、審議会の意見を反映させ、ヒアリングをし、後期計画に盛り込んでいきます。
- 会長 前回の意見を一件一件全部やっていると時間がかかりますので、この中でこれだけは言いたいことがあればおっしゃって下さい。
- 裏委員 評価の件はよくわかりました。課長さんにお聞きしたいのですが、前回審議会のあとで評価を作成したのですか。

- 事務局 いえ、前回の前に各課に調査したのですが、資料が多いので今回示す形ではありませんでした。今回、それを加工して提示しています。
- 森本委員 担当課の評価は今後どう活かすのでしょうか。総合評価をつけて欲しかったです。後期の骨子の理由づけとして正当化するものではないし、これだけで決められるのは怖いです。メリハリをつけた後期の基本計画をお願いします。
- 三本木委員 5章の1節農林業の活性化ですが、林産物加工等を森林組合が認定を受けてやっていますが、触れられていないし骨子案に何の施策もないですが、後期計画で抜け落ちるのではないのでしょうか。
- 事務局 前期の市民意識調査や担当課の検証だけで全てを結論づけるものではありませんし、実施計画も後期計画と合わせて検討したいと思っています。
- 会長 検証等の結果が全てではありません。あくまでも参考として役立てて行きたいと思います。
- 多田委員 アンケート調査がおかしいと思います。5年の間にどんどん変化している時代、日本を取り巻く環境や制度が変わっています。次世代を担う中高生の子ども達の意見を反映させて欲しかったです。議会提出までに日はそれほどありません。エネルギー問題も不透明で、1年半で市長、議長の改選もあります。総合計画は大事で宇陀市のバイブルです。ある程度現実に足をつけた内容にしていかなければなりません。熊本市の防災ですが、万全だったはずが、今回の災害で大きな被害を受けました。優先的、具体的な部分も必要だと思います。
- 会長 色々な意見がございましたが、それらを踏まえて進めていきたいと思っています。検証のまとめについては終わりました、次の案件へいきたいと思いますがよろしいでしょうか。
- 新委員 評価をどう反映していくのか、事務局の回答をお願いします。
- 事務局 前回ご説明いたしましたが、市民意識調査と達成度の評価を踏まえて、後期における優先度を明確にした施策にしたいと思っています。林業の関係は、木材利用の低迷等具体的にどうしていくのか、森林組合の提言を踏まえてヒアリングしたいと思っています。
- 新委員 再度申し上げますが、市民サイドのアンケート重視も大切だが、審議会としてそのまま進むのですか。格付けをどう評価するのですか。
- 事務局 市民意識調査の評価と担当部署の評価両方を踏まえて総合評価し、骨子案を作成しました。例えば、林業の活性化では販売ができていないのに総合評価は「維持」でした。それはおかしいのではないかという意見を出していただけたら骨子案に反映させたいと思います。

- 会長 委員の専門分野についての意見をお願いします。
- 片石委員 健康福祉について、老人クラブへの補助が厳しく、24年度は23年度の横すべりです。1つの事業で評価するのは軽率ではないでしょうか。細かい事業の評価にとらわれず、総合的な評価をするのが大事です。
- 会長 この評価はオールマイティではありません。皆さんの評価・意見があると思います。次に進みます。
- 事務局 (後期基本計画骨子案について資料説明)
- 会長 一つ一つの説明は省略しまして、章ごとに区切って審議したいと思います。まず、第1章について皆さんの意見をいただきたいと思います。
- 裏委員 どう書いてあるのかが先ではないでしょうか。内容はまだこれからで一つずつ潰すのは先だと思います。今日は全体的な事を話し合うべきではないでしょうか。
- 事務局 目標はわかりやすいものにし、事業は5年間に財源の裏付けをもって実施できるよう、ただいまヒアリング中です。
- 多田委員 スケジュール案にあまり日程がありません。バタバタ進めては十分な議論ができないのではないかと心配です。市長の思いを反映するべきです。国の財政も苦しい状況ですが、財政シミュレーションは必要となってきます。変化が激しいので、計画のスパンも短くしてもよいと思います。具体的なものを骨子案にしてほしいと思います。
- 事務局 スケジュールが厳しいのは確かです。骨子案については、2度3度話し合っても差し支えありません。回数を増やしてもスケジュールに間に合せていただきたいと思います。市長の思いは反映させていきたいと思っています。基本構想の大きな柱につきましては、市長が変わったといえども、変えられるものではないと事務局では思っており、柱は変えずに新しい市長の思いも反映できるよう努力していきます。市長の思いをお聞きしたのですが、基本計画の1～6までの順番を変えてはどうかという意見も出ています。
- 会長 骨子案についてこれでよいでしょうか。抜けているものなどないでしょうか。
- 裏委員 基本計画の順番を変えるとわかりにくいと思います。基本構想をかえないということなので、順番を変えたらおかしいとも思いますし、後期の基本計画にどのようなものが資料として付けられるのかを事務局から説明の方をお願いします。
- 澤岡委員 市長が言われている「四季の風薫る高原の文化都市」というならば、順番はそのままがいいと思います。

- 事務局 順番については審議会として決定をお願いします。序論に市長の思いを入れ、基本構想の概要、後期基本計画、巻末資料で構成したいと思えます。
- 裏委員 どこに重点を置いてするのかを先に言っておかないとよくわからないと思います。章の中でも重点がどれかを示す必要があります。後期基本計画は前期に比べると絞り込んでいて評価できます。文章の表現の仕方について「適切」が多く使われており、もっとわかりやすい表記にしてほしいです。市民の役割という表記も、市民に押し付けられているように感じるので、市民との協働といったものにした方がよいと思います。
- 事務局 後期基本計画につきましては、見やすくわかりやすいものにしたいと思っています。市民の役割については市民ができる取り組みなどの表記にしたいと思っています。事業については、財源も含めていま検討しているところです。
- 鳴澤委員 資料を読ませていただきましたが、特徴がなく丸い印象を受けました。するとかしないとかははっきりしていません。例えば、1章の2ページで「里山の活用を図る」とありますが、何をするのでしょうか。4ページの「安定した処分地の検討」は、リサイクル施設でも作るのでしょうか。6ページの「四地域の公園」にしてもどこのどの公園のことなのか、もう少し具体性のある内容でないといけないと思います。
- 事務局 里山事業につきましては、森林の整備という形で農林課で継続した事業です。自然環境保全という形に括っております。後期基本計画で主な事業につきましては、これまでの実施計画の事業を整理し、大きく括れるものは括って行きたいと。細かい事業を1個1個並べるよりも、大きい括りで方向性を示した表現にしていきたいと思っています。
- 峯山委員 5年後、10年後の人口増加や高齢化率はどうなるのでしょうか。
- 事務局 人口問題研究所によりますと、人口は2015年32,000人、2020年は30,000人を切るとのことですが、大きくは減らないと予想しています。
- 峯山委員 高齢化率はどうですか。
- 事務局 5年先は把握しておりません。
- 峯山委員 総合計画は高齢化率30%以上と想定して計画する必要があり、お年寄り1人にかかるコストは大きくなります。福祉のあり方をきちんと考えないといけません。林業の活性化については、行政の意見だけではなく、三本木さんのように直接携わっている方の意見も大切だと思います。
- 多田委員 人口減少は高齢化や少子化という問題ではありません。市の自主財源は借金でやっており、今後も減って行くと思われます。

会長 全体意見を言われると進まないの、第 1 章で意見はありますか。

新委員 我々は審議会の立場として意見は言うが、決定権はありません。5年
でこれをやるという前提であり、中身について審議しても意味がありません。

会長 1～6章までですか。全体でですか。

新委員 本当は年度計画もほしいのですが。

会長 実施計画は基本計画に基づいて作成されることになります。

新委員 予算もありますし。

会長 基本計画を皆さんで決めていただきたいですし、ここに載っていない
ことがあれば言うだけでいい。

裏委員 章について 1 つずつしても、判断がつかねるものがあります。後出
しジャンケンのようなので、これでよいかどうか決められません。持ち帰
って、書き込んで、意見書を出すのがよいと思います。

会長 この資料は昨日今日お渡ししたのですか。

事務局 一週間前にお渡ししています。

会長 一度読んでいただいていると思うのですが。

裏委員 今日の議論を踏まえてもう一度読み返して、関心があるところや自分
の専門分野についての意見を書いたものを提出していただければと。

澤岡委員 文章に間違いがあったんですが、法律が変わり書いてあることが変わ
っています。2-4 障害者制度については～のところですが、文章が違
います。平成 24 年度 6 月に障害者総合支援法が成立し、参議院を通過し
ました。23 年に書かれたものだと思いますが、確認をお願いします。

西村委員 障害者の「害」はひらがなではないですか。

事務局 国の法律の表現と合わせています。26 ページでは「障がい」と表記
しています。

会長 全体については、骨子案を読んでから意見を出す案が出ていますが、
その方向でよろしいですか。

事務局 9 月初日～9 月中頃までに次の審議会を行う予定です。早々に意見シ
ートを作ってお送りします。

三本木委員 5-1 の(4)～(7)の「凶ります」の表記は他と差があります。他
は「します」や「必要がある」なのに。もう少し市当局がアクションし
てほしいです。産業振興を謳っている割に弱い気がします。

- 会長 色々な意見があると思いますが、時間が迫ってきました。事務局の方で意見シートを送っていただけのですね。
- 事務局 はい。意見シートを送りますので、次回に報告し修正案を示したいと思います。目標や事業は9月中頃には示す予定です。
- 会長 裏委員の言われた通り、皆さんの意見をまとめて、9月中頃の第4回審議会にはお伝えしたいと思います。では、他に全体で意見はありますか。
- 多田委員 市長マニフェストは実行できたのでしょうか。そうとう議会で叩かれると思いますが。タウンミーティングでの市民の皆さんの声を反映させるべきです。根本的にアンケートのサンプルが60、70代ばかりなので、もっと若い人の声を聞き、子どもの作文を反映させてほしいです。具体的な事業、財政難の中での人口減少、具体的なところをお聞かせいただきたいと思います。
- 澤岡委員 先日、共同フォーラムに参加しグループで討論し、その休憩中に長谷を再興していこう、自分たちでやっていこうと話していました。
- 副会長 4-2 男女共同参画ですが、内容が20年前と全く変わっていないことに憤りを感じました。事務局はもっと勉強してほしいし、もっと基本的なことを考えてほしいです。
- 会長 専門的な分野の意見も出していただきました。次回に活かしていきたいと思います。基本計画は、細かすぎるとそれ以外何もできなくなりますので、大まかになる可能性があります。次回第4回は9月中頃に行います。第5回まで行う必要があるかも知れません。なお、第4回は3時間くらいかかるかも知れません。他にご意見がないようでしたら、以上をもちまして、宇陀市総合計画審議会第3回会議を閉会いたします。貴重な意見を賜りありがとうございました。また意見がありましたら、意見シートの方によりしくお願いします。

[閉会]